

「ユネスコサロン〜フォレスト〜」 ついに採択決定！！

7月26日にきらめきプラザにて、高校生が提案する「県産材活用」UD整備事業に応募した学校の代表生徒によるプレゼンテーションが行われ、矢掛高校の提案したプランが採択されました。8月7日、県教育委員室で、竹井県教育長から採択校の代表生徒に採択決定通知書が手渡されました。

この事業は、「新おかやま夢づくりプラン」の事業として、「おかやま森づくり県民税」を財源に、高校生が1日の大半を過ごす学習活動の場である学校に、生徒自らの提案により“温かみのある快適な空間”を「県産材」を使って整備するものです。

矢掛高校からは、「環境演習」という授業を選択し、県産材や町づくり、福祉に関する学習を行っている3年生の代表6名が参加しました。

「ユネスコサロン〜フォレスト〜」というタイトルで、旧ロッカールームを、環境についての学習や町づくりについての学習、地域の方々との交流や海外のユネスコスクールとの交流を行う場所として、県産材を活用し、木の温かみを感じる空間として整備するという提案です。

9月から工事に入り、2月には完成する予定です。地域のみなさまとの交流を通して様々な学びを深めていきたいと考えています。完成を楽しみにしてください。

